

ご挨拶

教えてドクター！ 整形外科

診療科のご紹介 血管外科

新任医師のご紹介

連携医療機関のご紹介



vol.84
2023.11

JCHOだより
うえーぶ
Wave



独立行政法人 地域医療機能推進機構
東京高輪病院

医療連携・患者支援センター

〒108-8606 東京都港区高輪3丁目10番11号
TEL: 03-3443-9576 FAX: 03-3443-9570
<https://takanawa.jcho.go.jp/>

病院理念

心のこもった医療を安全に提供します。

コロナ禍後の医療の取り組み

～5類移行後もくすぶるコロナ感染と通常医療の両立～ 副院長 **日山 博文**

ひ やま ひろ ふみ



この夏は記録すくめの暑さが長く続きましたが地域の医療機関のスタッフの皆様におかれましては体調などはいかがでしたでしょうか？新型コロナウイルスの猛威も3年を経てようやく重篤化がうすれ感染症法上の扱いが2類から5類に変わりました。そして数か月が経ちましたがコロナ感染は収束することなく巷にひろく拡がる形で感染者や陽性者を出し続けています。一時期のように医療が崩壊するほどではありませんが外来入院においてまだまだ負担を強いられています。また困ったことに数年間鳴りを潜めていたインフルエンザウイルスの感染が同時に広まり学級閉鎖などの事態になっています。病院の運営においてはコロナ関連の補助がなくなることからどの病院も従来の医療体制とサービスを充実させる形で収益の向上に努め始めています。ただ耳にする限りどの病院もコロナ感染前に比べ外来および入院患者数の減少に直面しているようです。コロナ感染や更なる少子高齢化社会の現実が人々の行動様式や医療機関への受診態度を変えているのかもしれない。当院においては昨春に外科系の山本順司院長が就任しましたが今年度からは形成外科、婦人科、そして血管外科の外科系診療科の充実に取り組んでいます。地域の救急医療や女性医療などにより一層貢献できことと思います。秋から年末にかけてウイルス感染が今一度猛威を振るうかもしれませんが病院スタッフ一同感染対策に充分留意し患者さんの受け入れを積極的に行っていきます。地域の先生方におかれましては今後も気兼ねなく患者さんをご紹介ください。

お気軽にご紹介下さい。

～どの様な悩みにも相談にのります。～ 形成外科 **大塚 尚治**

おお つか たか はる



現在形成外科では、顔面の外傷や皮膚軟部組織の腫瘍を診ておりますが、まだ余裕があります。口唇顎口蓋裂や多指(趾)症、合指(趾)症、副耳などの先天異常症例が6か月間全くありません。小児科・産科の先生方、どうぞご紹介下さい。

口唇顎口蓋裂はチーム医療が必要です。全例で滲出性中耳炎を合併するので口蓋裂手術時同時に鼓膜切開、Tubing等の処置を耳鼻科で行います。口蓋裂術後の言語視聴覚士による訓練、小児歯科医による指導、4歳からは矯正歯科医による保険診療で、当科骨移植手術後には私達よりもきれいな歯列となります。当科が窓口となり相当する医療機関にご紹介致しますので、近隣の医療機関の皆様方、宜しくお願い申し上げます。紹介先となる大学病院にはそれら診療科を1回の受診で全て診られる総合診察もあります。

副耳、多指(趾)症、合指(趾)症は通常1歳頃に手術致します。当科にて全て可能です。

また今後は美容外科関係の症例受け入れも検討致しますので宜しくお願い申し上げます。

健康管理センターのご案内

～地域に根ざした病院併設の健診センターとして～ 医師・健康管理センター長 **古川 恵理**

ふる かわ えり



当センターでは人間ドックのほか、企業健診や港区健康診査など各種健康診断を取り扱っております。病院併設の持ち味を生かし、普段から病院の各診療科の専門医と連携して業務にあたっておりますので、もし異常が見つかった場合は一部の科を除き原則「予約なし」「院内紹介扱い」でスムーズに該当の専門科の専門医におつなぎいたします。

女性の方々には、乳がん・子宮がん検診は女性医師が「女性専用コーナー」で行っております。また、健診後はカフェコーナーで区内の作業所「みなと工房」の焼き菓子もご提供しているほか、ドックを受診された方々には近隣ホテルレストランのご協力で割引料金でのランチサービスも行っており、ご好評をいただいております。

豪華な設備はありませんが、地域に根ざした病院併設の健診センターとしての歩を進めてまいりました。皆様のご受診を、スタッフ一同心よりお待ちしております。



整形外科



さいとう そうぞう
齋藤 創造

足・膝の治療の専門外来の開設のお知らせ

2022年4月より赴任させて頂いております整形外科・齋藤創造と申します。

一般整形外科に加えて膝～足領域の変性疾患やスポーツ障害を専門としており、今年4月から専門外来を開始しましたので、特に足の外科の治療についてこちらでご紹介させていただきます。

整形外科の中でも足の外科は他領域と比べて専門とする医師が少ないため、大学病院や遠方の病院への紹介が多く、診断・治療に時間を要してしまうケースが少なくありません。

当院では足の外科の代表的な疾患である

- ・加齢による足部変形（外反母趾、扁平足、変形性足関節症など）
 - ・若年者のスポーツ外傷（外側靭帯損傷、インピンジメント症候群など）
- を中心に装具やリハビリなどの保存的治療や、手術を行っております。

手術の際は、日本足の外科学会の理事長等を歴任された大関 覚先生（現 昭和大学客員教授）にもご協力頂き、関節鏡などを用いた最小侵襲手術 (Minimal Invasive Surgery :MIS) を行っており、低侵襲&早期社会復帰を心掛けております。重症例の場合は昭和大学病院とも連携して治療を行っています。

当院で行った手術症例の写真です。

・外反偏平足 + 扁平足に対する矯正手術



・骨折後の変形性足関節症に対する固定術



近隣の先生方と連携をとりながら、足の外科だけにフットワークのよい医療を提供できればと考えております。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします！

診療科のご紹介

血管外科

医師 保科 克行



血管外科外来開設いたしました

このたび血管外科外来を当院で開設させていただきました、担当の保科克行と申します。東京大学医学部附属病院血管外科でチーフをしており、この度山本院長からのご依頼で水曜日に非常勤として外来を立ち上げさせていただきました。

血管外科は脳と心臓以外のすべての血管を診る外科です。腹部・胸部の大動脈瘤、下肢の閉塞性動脈硬化症（足の虚血）、下肢静脈瘤、透析シャントの治療・手術を主に行います。当院では手術に関しては、静脈瘤手術（ラジオ波焼灼術）、透析シャントの作成・バルーンやステントでの治療、下肢血管のバイパス術、バルーン・ステント治療などを行い、より大きな手術に関しては全身状態の管理をきめ細かく行うために東大病院など、より専門性の高い施設に速やかにご紹介いたします。

血管疾患は症状が出たり発見されてから、急に状態が悪化することがよくあります。初診の医師がしっかりと知識を持ち、正確に診断を下し、速やかに治療に入ることがとても重要です。「おなかを触るともう一個心臓があるみたいに拍動がする」「歩いているとふくらはぎが痛くなって、休んでいると治る」「足先が痛くて夜寝られない」などの症状があれば、一度ご受診ください。特に70歳以上の方、糖尿病をお持ちの方などは血管の動脈硬化による病気の可能性が高いと思います。お心当たりがあれば、お気軽にご予約を入れてみてください。お待ちしております。

令和5年度10月 新任医師のご紹介

外科

いとう ありさ
伊藤 有紗

出身大学・最終学歴：日本医科大学
専門分野：外科
得意とする診療領域：一般外科
今後取り組みたい分野・治療：
乳腺外科

着任のご挨拶

この度ご縁があり、十月より当院に勤務致しております外科専攻医の伊藤有紗と申します。

東京大学医学部附属病院にて、二年半勤務致しておりました。

至らぬ点もございますが、患者様に寄り添った医療をご提供すべく、精一杯務めさせていただきます。

微力ながら、地域医療に貢献させて頂く所存です。何卒宜しくお願い致します。

整形外科

こいと あきひろ
小糸 晃皓

出身大学・最終学歴：山梨大学医学部
専門分野：整形外科一般
得意とする診療領域：整形外科一般
今後取り組みたい分野・治療：
一般外傷を中心に幅広く取り組みたいです

着任のご挨拶

10月より東京高輪病院 整形外科へ配属となりました、小糸晃皓と申します。まだまだ至らない点もあるかとは思いますが、当院の医療に貢献できるよう尽力していきたいと思っております。「どのような方もどうぞご受診ください、決して遠慮はありません。」



連携医療機関のご紹介

11 高輪台おおみち循環器内科クリニック

院長 おおみち ちかや 大道 近也

連携医療機関としての役割

かかりつけ医として病院と連携して皆様の健康を守ります。

当院は高輪台駅近くにある内科クリニックです。高輪病院とは最も緊密に病診連携をとっております。私は以前、高輪病院と同じ機構の東京新宿メディカルセンターで10年程、循環器内科医として勤務していました。救急や入院患者に対応する病院の先生方は昼夜問わず診療に携わっています。病院での外来の診療業務や初期対応が多くなり過ぎると、救急や手術といった本来の病院の機能が果たせなくなります。外来の診療業務や初期対応をできるだけ診療所（クリニック）に担わせるような方向で国の施策は進んでいます。救急や重症患者に対する高度医療は別として、診療所の医療の質は病院となるべく同様あることが必要となります。診療所が病院と同様の医療が提供でき、その上で病診連携が上手く働くと病院の負担を軽減でき、質の高い医療が提供できるようになります。これは患者側にとっても、いきなり大きな病院に行くより適切な医療、医療費の節約、待ち時間の短縮などの点でメリットがあります。



高血圧、不整脈、心不全などの循環器疾患の診療、治療を中心とした内科クリニックですが、一般内科があつての専門医療ですので、循環器疾患も非特異的な症状で起こることも少なくなく病歴、身体所見を駆使した総合内科的な診療も大切にしたいと考えています。心筋梗塞や脳梗塞などを発症すると、現在の日常生活や仕事も維持できなくなることがあります。この地域の皆様がこれら病気のリスクを少しでも軽減できるよう当院は病診連携を通じて質の高い医療を提供していきたいと考えております。どうぞ宜しくお願い致します。



東京都港区白金台2-11-8-3F TEL.03-5422-9105
<https://www.omichi-clinic.com>



12 品川ストリングスクリニック

院長 さん のう なおこ 山王 直子

お困りごとお気軽にご相談ください

～女性のお悩みに親身に対応、病院との懸け橋として～

当院は品川駅の港南口徒歩1分、品川イーストワンタワー3Fにあり、オフィスビルにご勤務の方々が多く行き交う場所にあります。私はもともと脳神経外科医で、脳卒中で倒れる方々を目の当たりにしてきました。倒れる前に防ぎたい、という思いで2004年に予防医学を志して開業しました。開業してみると、品川駅界隈には頭痛でお困りの方が多く、今では頭痛外来の患者さんが多く訪れます。日本人の4人に一人は慢性頭痛と言われ、片頭痛は20～50代の女性に多い病気です。市販の鎮痛薬で凌いでいる人も多いようですが、最近片頭痛の治療は大きく進歩し、予防できるようになりました。辛い頭痛を我慢しないで、是非相談してみてください。

当院は頭痛外来の他にも、内科全般、糖尿病、循環器、呼吸器、漢方外来、リウマチ外来、婦人科外来と多くの診療科があり、詳しい検査、緊急処置（手術）、入院が必要な患者様は東京高輪病院にご紹介して速やかに受け入れていただき大変助かっています。今後も東京高輪病院と連携して、皆様の健康維持にお役に立ちたい、法人名のAOTはあなたのお役にたちたい。の気持ちを込めました。今後とも宜しくお願いします。



東京都港区港南2-16-1 品川イーストワンタワー307A
TEL.03-3471-3014
<http://shinagawasc.com>



院長
メッセージ
message

執筆時点で当院入院中のコロナ患者は2～3名で、5類に再分類されて後の第9波は収まったようです。そのような中、当院も通常診療へと移行しておりますが、大規模病院と診療所の中間にある医療機関として、内科系は外来のみの診療では終了せず入院が必要な場合、外科系は手術や外科的処置を必要とする場合に迅速、柔軟に対応することが重要と考えています。地域に必要とされ続けるために職員一同努力をしておりますので、今後ともよろしく御願い申し上げます。

院長 山本順司